

生誕 150 年
明治 150 年

美しき明治のみづる

水彩画

丸山晚霞展

特別展 吉田博・三宅克己



Banka Museum Tomi City

丸山
晚霞
記念館
信州 東御市
www.city.tomi.nagano.jp

2018 年

10月13日(土)～11月25日(日) 会期中無休

今もなおみずみずしい水彩画 100 点超。これが本当の丸山晚霞の世界です。



Banka150



〒389-0515 東御市常田 505-1 ■TEL 0268-62-3700、FAX 0268-62-3262 ■開館時間 9:00～17:00 ■入館料 高校生以上 500 円

主催：丸山晚霞記念館、東御市 共催：信濃毎日新聞社

後援：SBC 信越放送、NHK 長野放送局、NBS 長野放送、TSB テレビ信州、abn 長野朝日放送、中日新聞社、読売新聞長野支局、朝日新聞長野支局、産経新聞長野支局、毎日新聞長野支局、週刊上田新聞社、東信ジャーナル社、信州民報、週刊さくいだいら、(一社) 太平洋美術会、(公社) 日本水彩画会、(一財) 長野県文化振興事業団、(公財) 八十二文化財団



水彩画 美しき明治のみづゑ

信州が誇る水彩画家・丸山晚霞は、生前「自然に対して食いが下がるという求心的で熱烈な精進と気魂」を持ち、山岳や田園を題材に数々の秀作を生み出しました。明治中期に、無名の画学生であった丸山晚霞が、青雲の志と大いなる夢を胸に海外に渡り、高い評価を得て大成功したことは、新時代にかけた冒険と浪漫の物語です。これをきっかけに画壇の中心的役割となり、後進の指導や水彩画文化を発展・普及させたことは、日本近代美術史の上しっかりと刻まれています。

本展では、丸山晚霞の最盛期とされる明治期の水彩画を中心に展示いたします。それらは所蔵品に加え、調査により明らかになった個人所蔵作品で、初公開の作品も多く含まれます。ここに吉田博、三宅克己を交えることにより、明治に描かれた美しく輝く「みづゑ」の魅力を一堂にご覧いただけます。そのみずみずしさと透明感は、今もなお日本人の心底に響くハーモニーであり、現代社会においては、ひととき桃源郷を見るかのようです。

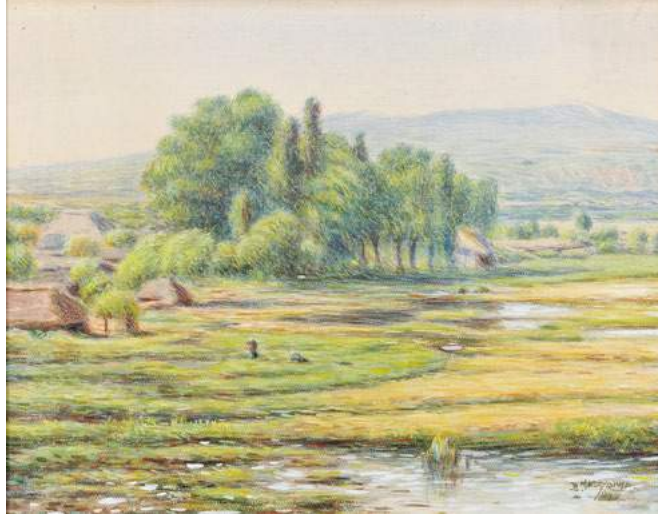
この機会に生誕150年を迎えた丸山晚霞本来の画業の再評価と、100年以上を経た水彩画の魅力を変えて発見してください。



春の日 1900年以前



高原の秋草 1895～98年



平和の初夏 1904年



吉田博 月見草と浴衣の女 1907年頃



小笠原風景 1908年



三宅克己 セーナ河畔 1902年

■施設情報、開館案内

丸山晚霞記念館

〒389-0515 長野県東御市常田505-1 東御市文化会館内
TEL 0268-62-3700 FAX 0268-62-3262

開館時間：午前9時～午後5時 会期中は無休

入館料：高校生以上 500円、15名以上団体 400円



丸山晚霞記念館 HP

■アクセス

お車 練馬ICから2.5時間 **鉄道** 東京から最速2時間

◆関東、北陸方面から
上信越道東部湯の丸インターから 2分

◆中部、関西方面から
長野道岡谷インターから、新和田トンネル、
国道152号線経由で約1時間

◆関東、北陸方面から
北陸新幹線「上田」にて、しなの鉄道乗換「田中」下車徒歩15分

◆中部、関西方面から
特急しなの号利用「篠ノ井」で、しなの鉄道乗換。
「田中」下車徒歩15分

当館は東御市文化会館サンテラスホール内にごございます。

「記念ギャラリートーク」10月21日(日) 14:00～ 参加無料

作品の見所や丸山晚霞を、ゲストを交えて楽しく、深く解説して紹介します。

「祢津名勝俳句ウォーク」10月28日(日) 9:00～ 15:00 参加費 500円

俳句は5・7・5の絵画！ 明治の面影と、ワイナリーなど現代が混在する丸山晚霞生誕の地・祢津地区を歩いて、その風情を俳句にしましょう！ 要申込 昼食持参、荒天中止。 指導：窪田英治先生 協力：祢津地域づくりの会

ギャラリートーク 毎週土曜 11:00、14:00

参加者の皆さんとの対話を交え、当館学芸員が楽しくご案内します。

ミュージアムショップ

Na'color Mimaki

展覧会図録、絵葉書、カレンダーのほか、丸山晚霞の素敵な水彩画をデザインしたオリジナルグッズなどを販売します。

※写真はイメージです。

みなさんの晚霞作品 拝見いたします！

※事前にお電話ください
※費用など一切不要です

ご所蔵の作品をお持ちください。制作年代の推定や、保存方法をアドバイス